

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要			
事業開始年度	平成17年度～		
総合計画	大項目	基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目	基本施策	02 自然と共生するまちづくり
	小項目	施策	03 省資源・省エネルギー
事務事業名	02	庁用物品調達管理事業	
根拠法令・例規等	国等による環境物品等の調達の推進に関する法律（グリーン購入法）		
問	担当課（室）	財政課	
合	職・氏名	財政係長・佐藤行弘	
先	電 話	0869-64-1810	
	このシート作成に要した時間	1.5 時間	

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的	
対象（誰・何に対して）	市職員
目的（何のために）	省資源・省エネルギーの充実に貢献する。
事業の意図する成果（どのような状態にしたいのか）	省資源・省エネルギーの実現

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績			
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	庁用物品調達管理事業	庁用物品・コピー用紙（グリーンマーク商品）の調達、修繕、管理を統括する。	
	燃料関係事務	揮発油、ガス等の単価調整事務	

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	
決算額	直接事業費		614	977	1,288	
	必要人員（人件費）	千円	0.23人	1,734	0.20人	1,469
	事業費		2,348	2,446	3,454	
	国・県支出金					
	受益者負担					
	繰入金	千円				
その他（）						
一般財源		2,348	2,446	3,454		
受益者負担比率	%	-	-	-		
結果指標名		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	
結果指標	結果指標量	説明 庁用物品の管理に要した時間	439	380	730	
	対前年比	%	-	86.6%	192.1%	
	活動コスト	円	2,348,000	1,944,000	2,842,000	
	単位当たりコスト		5,349	5,116	3,893	

（平成22年度事業）

事業の成果					
成果指標名	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
		目標値（A）	1,500,000	1,800,000	2,000,000
複合機（コピー機）プリント枚数	実績値（B）	1,918,129	2,115,080	2,165,256	到達目標値
	達成率（B/A）	127.88%	117.50%	108.26%	1,900,000

成果指標設定の考え方・式や説明  
複合機（コピー機）を使用したコピー、ファックス受信、パソコンからのプリントなどの枚数多目的に使用できる複合機を導入し、個別プリンターの台数削減を進めている。このため、パソコンからのプリントが、個別プリンターから複合機へ移行しており、複合機のプリント枚数が増加している現状があるが、この枚数を削減することが省資源・省エネルギーの実現に貢献できると考え成果指標とした。

事務事業の評価		5段階評価（A～E）のランク基準 A：高い B：やや高い C：普通 D：やや低い E：低い	妥当性評価 <A～E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	B
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法（派遣・委託含）を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 <A～E> B
効率性の評価	コスト	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 <A～E> B
	目的達成度		
有効性の評価	市民参画度		

事業の目的やその数値目標がある成果指標を評価

進行年度（H23年度）の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	コピー用紙の調達単価を下げるため、本庁、片上分庁舎、坂根分庁舎、日生総合支所、吉永総合支所分所を入札による一括発注した。（3年目）その結果は、東日本大震災の影響と思われるが、A4版1箱1,425円から1,443円に18円値上がりとなった。また、総プリント枚数も個別プリンターから複合機に移行しているため増加傾向にあり、この枚数を削減することにより省資源・省エネルギーに貢献する必要がある。					

総合評価		5段階評価（A～E）のランク基準 A：高い B：やや高い C：普通 D：やや低い E：低い
複合機の利便性の良さや個別プリンターからの移行により、総プリント枚数が増加していると考えられる。今後は、総プリント枚数の削減により省資源、省エネルギーに貢献する必要がある。	評価区分 <A～E>	C
	妥当性	効率性

平成24年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	総プリント枚数の削減のため、プリントの必要性について啓発するとともに、1枚あたりの単価が高いフルカラープリントの削減に努める。					